



特集

令和7年度「施政方針」をキリトル



令和7年度「施政方針」をキリトル

今月の表紙



令和7年度当初予算に計上した主な事業をアイコンで表現し、円形に組み合わせたデザイン。

写真ではなく、イラストで村政運営方針を伝える表紙にチャレンジしました。

第6次総合計画に代わる新たな計画「まちづくりの羅針盤」がスタート



令和7年度から始まる新たな計画「まちづくりの羅針盤」は、「ミッション・ビジョン・バリューの考え方を取り入れる」という新たな発想と、「簡素で分かりやすく、「柔軟」な計画とする」という目標を踏まえて策定しました。

「ミッション・ビジョン・バリュー」とは、主に民間企業などで取り入れられている考え方で、村が実現したい目標や方向性などを分かりやすく表現した経営方針です。施策の重点化を図り、4つのテーマ【人口減少対策】【新たな基盤整備】【DXの推進】【安全・安心の確保】に基づくビジョンを設定し、村民の「幸福度の向上」を目指します。

また、「人口ビジョン」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」も改定し、2045～2050年の目標として「3万6,000人」の人口規模が維持できるよう、4つの基本目標【仕事をつくる】【人の流れをつくる】【結婚・出産・子育ての希望をかなえる】【新たなにぎわいを生み出す魅力的な地域をつくる】の達成に向けた施策を推進します。



施政方針

まちづくりの
羅針盤



人口ビジョン
総合戦略



2

子育て支援策の強化と こども・わかもの政策の推進



最大の課題は人口減少対策です。その重点的な政策として、子育て支援策のさらなる強化が必要となります。特に、就学前の子を持つ共働き世帯にとって、保育所の整備は緊急性が高いことから、関係機関と調整しながら受け皿整備に取り組むとともに、経済的な支援を拡充していきます。

また、「こども・わかもの」政策を新たな柱として位置付け、時代が大きく変化する中で、若者が将来に夢や希望を持てる社会が実現できるよう、若者を応援する環境を整えます。

4

村発足70周年記念事業の展開



村は、3月31日に発足70周年を迎えました。70周年という節目を村全体でお祝いするとともに、これまで先人たちが築いてきた歴史を振り返り、新たな村政進展への契機とするため、各種記念事業を展開していきます。

村発足70周年のメインイヤーとなる令和7年度は、記念式典などを村の未来を担う若者に参画してもらいながら、住民の皆さんの記憶に残り、村の魅力の再発見や郷土への誇りと愛着心を高める機会にしていきます。

3

窓口改革とオフィス改革の推進



少子高齢化や核家族化、情報技術の進展など、社会を取り巻く状況が大きく変容している中で、役場庁舎も、住民の皆さんが快適に滞在でき、対話や交流が生まれる場所に変わらなければなりません。

また、職員が働きやすい環境を整え、住民の皆さんへの向き合い方や行政サービスの質も高めていく必要があります。令和7～9年の3年間をかけて、約30年ぶりに庁舎を再整備し、窓口サービスと庁舎の利便性向上、職員の執務環境の改善を一体的に進めていきます。

5

原子力政策



国は、第7次エネルギー基本計画において、国民負担の抑制を図りながら再生可能エネルギーを最大限導入することや、原子力発電については、安全性の確保を大前提に、必要な規模を持続的に活用する考えを示しました。次世代革新炉の研究開発などにも言及しており、立地自治体として注視していきます。

住民の皆さんには、原子力災害発生時に備え、住民避難計画パンフレットも活用し、防災施設や地区ごとに異なる初動を把握していたことが重要です。村としては、訓練等を通じて避難行動の実効性向上に取り組めます。

6 令和7年度の重点施策

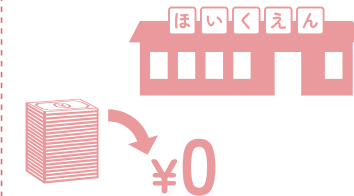
「まちづくりの羅針盤」に基づき、令和7年度当初予算に計上した
主な事業・取り組みの一部を6つの分野に分けて紹介します。



▲実施計画

① 人口減少対策

保育料の完全無償化



令和6年度から実施している第2子以降の保育料無償化を拡充し、第1子の保育料も無償化します。

在宅育児手当の拡充



第2子以降のこどもを在宅で養育する保護者に支給している手当て(月額1万円)の対象児童を、第1子まで拡充します。

② 新たな基盤整備

村松地区活性化の推進

国道245号の4車線化を村松地区の活性化に結び付けるため、阿漕ヶ浦周辺を一体的に整備する基本計画を策定します。



コミュニティセンターバリアフリー化の推進



2階建てのコミュニティセンター(石神・村松・白方)にエレベーターを整備するため、設計に着手します。

AI配車システムを活用したデイサービス共同送迎



地域の移動手段の確保につなげるため、デイサービス利用者の送迎をタクシー事業者へ委託する実証事業に取り組みます。

③ DXの推進

年間を通じたスマホの相談窓口



高齢者に寄り添ったデジタルデバйд対策などを積極的に推進するため、引き続き「スマホの相談窓口」を実施します。

庁舎窓口と執務エリアの一体的改革



庁舎の利便性や業務生産性を向上させるため、総合窓口の設置や執務エリアの改修に一体的に取り組みます。

住民サービスのデジタル化



オンライン手続きの拡充や、マイナンバーカードを利用した交付申請書の自動作成等に取り組みます。

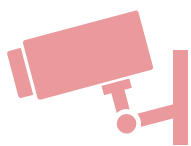
④ 安全・安心の確保

雨水浸水被害対策の推進



台風やゲリラ豪雨などによる浸水被害を軽減するため、引き続き、村内各所の対策工事を進めています。

住宅防犯対策への補助



強盗被害や特殊詐欺被害など、手口が巧妙化・凶悪化する犯罪から村民の暮らしを守るため、防犯対策への補助を実施します。

校内フリースクールの拡充



不登校の生徒がより安心して学校生活を送れるよう、東海中・東海南中の校内に開設した校内フリースクールを毎日開室します。

⑤ 分野別計画の重点的取り組み

産業振興ビジョンに基づく新たな施策

人材の育成・集積やスタートアップ企業の誘致・支援に取り組みます。また、村の基幹産業も含めた企業間交流を促進します。



帯状疱疹ワクチンの接種費用助成

帯状疱疹の重症化予防や健康維持のため、定期接種の対象とならない50歳以上の方へワクチン接種費用を助成します。



⑥ 村発足70周年記念事業

村発足70周年記念式典の開催

7月6日(日)に「記念式典」を開催。70周年の節目の年を、村民の皆さんと喜び合うとともに、一定の功績を残した方々を表彰します。

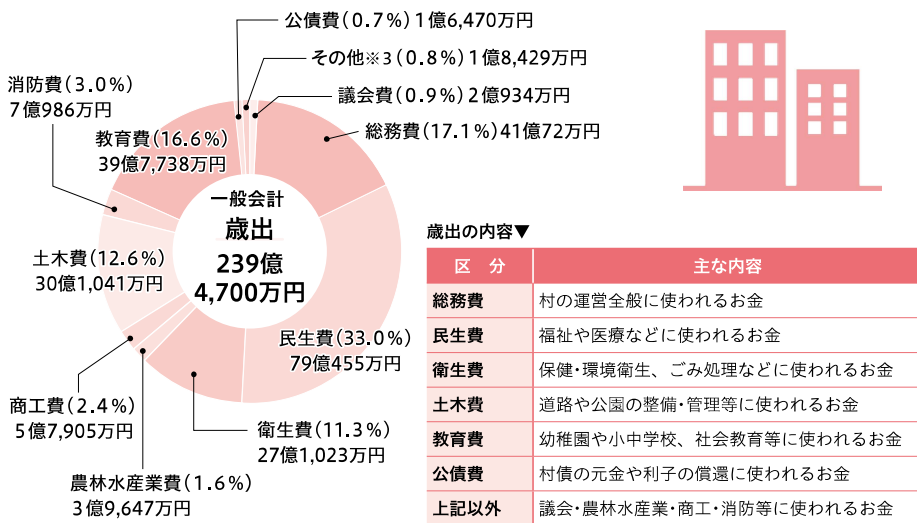
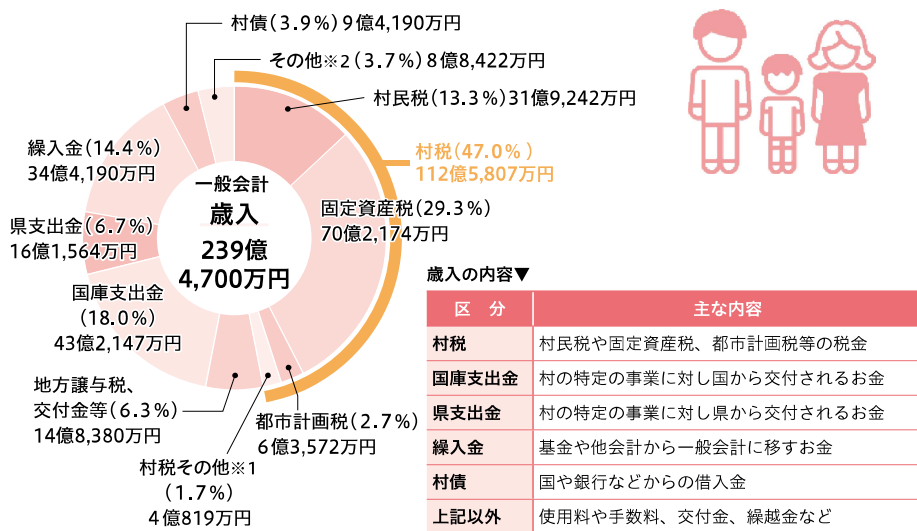


村発足70周年記念・関連事業

70周年記念給食の実施や東海まつり花火大会の拡充、プレミアム付き商品券の発行など、70周年記念を盛り上げる多様な事業を展開します。



一般会計予算の内訳は？



※1…軽自動車税、村たばこ税

※2…地方交付税、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入

※3…災害復旧費、諸支出金、予備費

令和7年度

予算の概要を紹介します

村の1年間のお金の使い方をまとめた「令和7年度予算」が決まりました。村のお金がどのように使われるのか、その概要をお知らせします。なお、詳細は村公式ホームページ(右の二次元コードからアクセス可)でご覧いただけます。



※総額に合わせるため、数値を一部調整している項目があります。

【問い合わせ】財政経営課財政担当(☎282-1711 内線1334)

令和7年度の予算は？

【一般会計】 ※内訳は左ページをご覧ください。

当初予算 **239億4,700万円**

対前年度比 +23億1,300万円(+10.7%)

【特別会計】 **73億9,231万円**

対前年度比 +1億9,695万円(+2.7%)

会計名		予算額
国民健康保険事業会計		30億3,632万円
後期高齢者医療会計		6億7,708万円
介護保険事業会計	保険事業勘定	29億7,697万円
	介護サービス事業勘定	373万円
東海駅西土地区画整理事業会計		1,908万円
東海中央土地区画整理事業会計		6億7,828万円
那珂地方公平委員会会計		85万円

【企業会計】 **49億8,642万円**

対前年度比 +3億1,311円(+6.7%)

会計名	予算額
水道事業会計	18億1,776万円
病院事業会計	5億8,010万円
下水道事業会計	25億8,856万円

知っておきたい財政用語

【一般会計】 村の福祉や保健衛生、道路の建設、教育・文化振興、消防・防災など、住民サービスを行うための中心的な会計

【特別会計】 国民健康保険、介護保険、区画整理など、一般会計と区別が必要な会計

【企業会計】 上下水道や病院、利用料金などによる収入で運営している会計

令和7年度実施予定の主な大規模工事

- ✓ 文教地区(東海文化センター前)駐車場整備第2期工事…2億8,300万円
- ✓ 阿漕ヶ浦公園整備工事……………2億2,088万円
- ✓ 清掃センター長寿命化工事……………2億483万円
- ✓ 総合福祉センター「絆」太陽光発電設備等整備工事……………1億7,880万円

70th Anniversary!

TOKAI VILLAGE

EVENT CALENDAR

東海村発足70周年記念イベントカレンダー

令和7年度は、村発足70周年記念イヤーとしてさまざまな事業を展開します。テレビ番組公開収録など大型イベント等も計画中です。

また、村内施設や事業所等の協力による70周年のお祝い、村内行事等で啓発活動も行い、村全体を70周年色に染めていきます。

東海村民の方はもちろん、村に少しでもゆかりがある方、興味を持った方など、たくさんの方で村の70周年を一緒に祝いましょう。



司会進行はなんと中学生！
式典中に上映する記念動画は
特別なドラマ仕立て！



70周年記念イベントのポイント

- ☑ 東海村への愛着や誇りを持てる
- ☑ 次世代につなぐ未来の取り組みとなる
- ☑ 東海村の魅力を発信する

Pick up! ・「ホッケーのまちとうかい推進事業」
・「ホッケーフェスティバル(予定)」

村と関わりの深いホッケーを身近に感じてもらうため、村内の小学校にネオホッケー(より安全で遊びやすい室内ホッケー)用具を配布するほか、ホッケーを通じた交流を目的にホッケーフェスティバル(予定)を開催します。

Pick up! 「TOKAI-MURA タイムトラベル
～秘宝を探せ!とうかいまるごと宝探し～」

村内各所を巡る壮大な謎解き体験です。同時に企画展示等も開催し、村の歩みを太古から現代まで振り返ることができます。

イベント

4月 ・「70周年を学校給食でお祝いしよう!」
→村内の小・中学校で、お祝い給食を毎月提供

6月 ・記念切手発売
音と映像のコラボレーションが魅力の
心に残るクラシックコンサート♪
記念マルシェや
高校生音楽フェスも同時開催

7月 ・記念式典前夜祭
・記念式典
Pick up! ・「ホッケーのまちとうかい推進事業」
スタート
Pick up! ・「TOKAI-MURA タイムトラベル
～秘宝を探せ!とうかいまるごと宝探し～」
・とうかい子どもキャンパス
「るるぶ東海村出版体験プログラム」

8月 ・プレミアム付商品券発行
・第47回 東海まつり花火大会
過去最大規模!
7,000発の花火が
夜空を彩ります

10月 ・大空マルシェ
→有名アーティスト出演
・東海村高齢者クラブ連合会
「秋のスポーツ親善大会」
・東海村総合スポーツ大会

11月 ・東海村文化祭2025
・フォトコンテスト(予定)

12月 ・劇団とみかる ミュージカル公演
東海村オリジナルミュージカル
『海を呑んだ長治郎』

1月 **Pick up!** ・ホッケーフェスティバル(予定)

2月 ・「おいでよ! みんなのクロマツ広場」植樹会
(リジエネプロジェクト)

70周年関連の詳細は
村公式ホームページや
70周年記念公式X等を
ご覧ください!



▲村公式HP



▲70周年記念公式X

検索 東海村70周年

TAKE YOUR ACTION!



Q1 70周年を迎えた今の気持ちは?

周辺自治体が合併を余儀なくされる中で、本村は自立した行政運営を進めてきました。これは、先人の方たちが村の将来を見据えて、原子力誘致という大きな決断をしたところから始まっており、感謝しています。

現在の東海村は、安定した財政基盤による住民サービスの厚さが特徴と言えますね。でも私は、新しく移り住んだ方々と昔から住んでいた方々が自然に調和しながら、共助の精神で結び付いた住民力の高さが強みであり、この村を支えてきた原動力ではないかと感じています。

Q2 東海村の70周年記念事業の特徴は?

令和7年度はメインイヤーとなりますので、「記念式典および前夜祭の開催」、「東海まつり花火大会の拡充」、「プレミアム付商品券の発行」などを実施します。令和6年度は、村内の子どもたちにデザインを募集したロゴマークの制定から始まり、さまざまなPR活動を展開してきました。また、広報紙を通して歴史を振り返るとともに、村民提案の企画公募事業などにより、機運醸成は高まってきたと思います。いよいよ本番です。多くの村民の皆さまに参加していただき、楽しみながら、未来の東海村を展望できるような記念事業として成功させていきます。ぜひご期待ください。

Q3 30年後の未来はどうなってほしい?

30年後は、村発足100周年となりますね。東海村として残り続けてほしいと願っています。これからも世代間で、文化や伝統を継承しながら、常に新しいことへのチャレンジを続けてもらいたいです。そして、多くの村民が、村への愛着を感じ、村に誇りを持てるような「まちづくり」が実現することを期待しています。



村民へのメッセージをお願いします!

東海村は、現在「大東建託 街の住みこちランキング2024(北関東版)」で2位となっていますが、最初から豊かであったわけではありません。特に村の歴史は原子力と重なることが多く、良いことばかりではなく試練も数多く経験してきました。今の豊かさは、先人の方たちの努力があって実現していることを忘れないでほしいです。

そして、今に生きる私たちが、「次の世代に何を託し何を残していくのか」を考えるきっかけにしてもらいたいです。村民の皆さま一人ひとりが「自分ごと」として「参加」し、「考える」とともに、未来に向けて「発信」する機会となればうれしいです。



山田村長にインタビュー

東海村は令和7年3月31日に発足70周年を迎え、今年度は70周年記念事業のメインイヤーとなります。今回、山田村長へのインタビューと年間イベントスケジュールを大公開します。10年に一度の記念イヤーを村全体で盛り上げていきましょう。

東海村は発足70周年を迎えました

新しいイベントもお楽しみに

【問い合わせ】政策推進課村発足70周年記念事業担当 ☎282-1711 内線1306)

4月から

帯状疱疹ワクチン接種費用の 助成が始まりました



村では、下表に該当する方を対象に、接種費用を助成します。助成を希望する方は期間内に接種してください。なお、下表①～③に該当する方には、3月下旬に「帯状疱疹予防接種予診票(受診券)」を郵送しました。下表④～⑥に該当する方は、事前に必要な手続きをした上で接種を受けてください。

【申し込み・問い合わせ】保健センター(☎282-2797)

帯状疱疹とは・・・

- 水痘帯状疱疹ウイルス(いわゆる「みずぼうそう」)に初感染後、生涯にわたって神経に潜伏感染しているウイルスが、加齢や疲労などの免疫低下によって再活性化して起こる皮膚の病気です。
- 加齢がリスクとされ、発症率は50歳代から上昇し、70歳代でピークを迎えます。日本では、80歳までに3人に1人が発症するといわれています。
- 合併症として、皮膚症状が治癒した後に疼痛^{とうつう}が残り、数か月から数年持続する「帯状疱疹後神経痛(PHN)」等があります。

助成期間▼ **令和8年3月31日(火)まで**

対象等▼

対象		事前申請	通知・申請方法等
①	65歳(昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ)の方	不要	3月下旬に予診票を郵送しました。
②	下記のいずれかに該当する方 ▽70歳(昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ) ▽75歳(昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ) ▽80歳(昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ) ▽85歳(昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ) ▽90歳(昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ) ▽95歳(昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ) ▽100歳(大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ)		
③	100歳以上の方(大正14年4月1日以前に生まれた方)		
④	60歳以上65歳未満(接種日時点)で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方(身体障害者手帳1級程度)	要	身体障害者手帳をお持ちの上、保健センターへ申し込みください。
⑤	50歳以上(接種日時点)で①～④に該当しない方		保健センターへ申し込みください。
⑥	50歳以上(接種日時点)で生活保護世帯の方		自己負担額が無料となりますので、「生活保護受給者証」をお持ちの上、保健センターへ申し込みください。 ※対象①～③に該当する方は、郵送された予診票を併せてお持ちください。

ワクチン種類等▼

ワクチン種類	接種回数	助成額
乾燥弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン)	1回	4,000円
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(不活化ワクチン)	2回	1万円×2回

※接種費用と助成額の差が自己負担額となり、医療機関やワクチンの種類によって自己負担額は異なります。

その他▼▽対象①～③に該当し3月以降に転入した方(予診票が届かない方)は、保健センターへお問い合わせください。▽対象①～⑥に該当しない方は、接種費用が全額自己負担となります。接種を希望する場合は、直接医療機関へお問い合わせください。



地球にやさしい「エコな暮らし」を 支援する補助金を紹介します！



近年、地球温暖化をはじめとした環境問題に対処するため、省エネルギーなどの取り組みによる、ライフスタイルの転換が求められています。持続可能な社会を実現するため、村では、社会情勢やニーズを踏まえ、エコな暮らしを促進する補助金を支給し

ています。この機会に日常生活を見直し、環境に優しい取り組みを始めてみませんか。申し込みにあたっては、補助要件などの詳細を村公式ホームページ等で必ずご確認ください。



01

住宅用環境配慮型 設備設置費補助金



太陽光発電システム、蓄電システム、雨水貯留タンクを設置する費用の一部を補助します。

【補助金額】

- ・太陽光発電システム：3万円/キロワット(上限10万円)
- ・蓄電システム：10万円/台
- ・雨水貯留タンク：設置費用の2分の1(上限3万円)

雨水貯留タンクのみ令和7年度で終了予定

02

省エネ設備 設置費補助金



リフォーム等により既存住宅に高断熱窓を設置する費用の一部を補助します。

【補助金額】

- ・設置にかかる費用の2分の1(上限10万円)
- ※村内に本店を置く事業者から購入・設置する場合は4分の3(上限15万円)となります。

03

省エネ家電 設置費補助金



高効率なエアコン・冷蔵庫を購入する費用の一部を補助します。

【補助金額】

- ・機器本体価格の2分の1(上限2万円)
- ※村内に本店を置く業者から購入・設置する場合は4分の3(上限3万円)となります。

04

クリーンエネルギー 自動車普及促進補助金



電気自動車(EV)やビークルトゥホーム(V2H)システム、電気自動車(EV)用急速充電器の設置費用の一部を補助します。

【補助金額】

- ・電気自動車(EV)：10万円/台
- ・ビークルトゥホーム(V2H)システム：10万円/台
- ・電気自動車(EV)用急速充電器：設備の本体価格の5分の1(上限100万円)

05

生ごみ処理機器 購入設置補助金



生ごみ減量化と堆肥としての資源化を図るため、生ごみ処理機を購入設置する費用の一部を補助します。

【補助金額】

- ・電動生ごみ処理機：購入金額の2分の1(上限3万円)
- ・電動式以外の生ごみ処理機(コンポスト等)：購入金額の2分の1(上限4,000円)

令和7年度で終了予定

06

生垣設置補助金



住宅の敷地境界等に生垣を設置する費用の一部を補助します。

【補助金額】

- ・3,000円/メートル(上限5万円)

令和7年度で終了予定



緑化木配布の申請書をお持ちの方へ

村では新築や結婚、誕生を記念して緑化木を配布しており、婚姻・出生の届け出または家屋新築時の家屋調査の際に対象者へ申請用紙を渡しています。

令和7年度で終了予定

申請用紙を受け取り後は、お早めに申請をお願いします。



【申し込み・問い合わせ】

月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に、申請書に必要事項を記入の上、必要な書類を添えて、環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)へ申し込みください。※生ごみ処理機は環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1451)へご連絡ください。いずれの補助金も、予算に達し次第、受け付けを終了します。

在宅育児手当が第1子から支給可能になりました

在宅育児手当はこれまで第2子以降が支給対象児童でしたが、**令和7年度から、第1子以降が支給対象児童となりました。**対象となる方は、忘れずに申請をお願いします。

【支給要件】

対象▼▽村内に住民登録があり(DV避難世帯を除く)、村内で生活をしている▽同一世帯の対象児童(下記参照)を在宅で養育している▽生活保護を受けていない——を満たす方

対象児童▼▽生後2か月を超え、3歳未満である▽村内に住民登録があり(DV避難世帯を除く)、村内で生活をしている▽保育所等(認可保育所・認定こども園・公立認可外保育所・小規模保育事業・家庭的保育事業・事業所内保育事業)に入所していない——を満たす方

たす方

【支給額】対象児童1人あたり月額1万円

【支給期間】申請月または、支給要件を満たした月の翌月から支給要件を満たさなくなった月まで ※第1子に限り、令和8年3月31日までに支給要件を満たした方が令和8年3月31日までに申請した場合、支給対象月までさかのぼって支給します。

【申し込み・問い合わせ】子育て支援課(役場行政棟4階)備え付けの申請書に必要事項を記入の上、子育て支援課子ども家庭担当(☎282-1711 内線1183)へ申し込みください。※詳細は子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」をご覧ください。



▲のびのび子育て帳

ゆるふわ×女性活躍／

ハーモニー東海 第26期生 大募集!

一緒に楽しく「東海村」を学びませんか?

こんな方におすすめ!

- ◎東海村のことを“ゆる〜く”知りたい
- ◎東海村の女性と交流・情報交換したい
- ◎育児からちょっと離れて自分の視野を広げたい



▲詳細はこちら

地域で活躍する女性を応援する事業、「ハーモニー東海」。村事業への参加や施設見学等の研修(内容は研修生と一緒に決定)を通して、楽しみながら東海村のことを学ぶ1年間の体験型研修です。これまでに25期、延べ約270人が参加し、修了生の皆さんは村議会や地域、村の委員会等で活躍しています。知識や経験は不要ですので、お気軽にご参加ください。

【問い合わせ】村民活動支援課村民活動支援担当(☎282-1711 内線1462)

昨年度の活動を紹介します!

【参加者の声】

- ▽普段見ることができない施設の見学など、貴重な経験ができた
- ▽長く村内に住んでいても初めて知った場所や内容がたくさんあり、勉強になった
- ▽「役場=お堅い」というイメージがなくなり、行政に関心を持つきっかけとなった
- ▽年に数回の活動なので、無理なく参加できた
- ▽子どもと離れて育児とは違う経験ができて、自分の世界が広がった

参加費・託児無料!

子育て中の方も安心して参加できます♪



総合福祉センター「絆」
見学&福祉体験



東海村歴史ツアー



常陸那珂
火力発電所見学



議会傍聴

詳細はこちら! ぜひご参加ください♪

期間▼6月から令和8年3月まで(全7回程度)

時間▼午前10時~正午(前後する場合あり)

場所▼東海村役場または村内の施設等

対象等▼村内在住・在勤の20歳以上の女性で、メールでの連絡が可能な方(先着15人程度)

その他▼全日程に出席できない方でも参加できます。

申し込み▼4月15日(火)から5月16日(金)までに、右の二次元コードから申し込みください。



▲申込はこちら

速報

シティプロモーションアワード2024

東海村の取り組みが金賞受賞

～いいムラをつくろう とうかいむら～ひとづくりからシティプロモーションへ



このたび、シティプロモーションアワード実行委員会が主催する「シティプロモーションアワード2024」の結果が公表され、本村のシティプロモーション「いいムラをつくろう とうかいむら」が、金賞・育成賞を受賞しました。シティプロモーションアワードは、「地域の幸せ」につながる的確かつ十分に説明できるシティプロモーションアワード」を合言葉に令和3年に創設されたもので、金賞受賞は県内2例目となります。

3月16日、金賞受賞を記念して村立図書館のラウンジにて、住民参加型のワークショップが開催され、村民や県内外の関係者50人以上が集まりました。ワークショップでは、シティプロモーションの重要性を学ぶとともに、「地域の担い手としてあなたはどんなポジションに立てるのか」をキーワードに対話を繰り返しながら、まちづくりを深堀りするグループワークが行われました。

「いいムラをつくろう」の“ムラ”には、アートワークで表現する「個性としての色ムラ」の意味が込められています。まちや地域も、さまざまな個性が交わり合うことで創り上げることができるという思いから、今後も、住民の皆さんがまちへの愛着や誇りを持つことができるよう、ロゴマークやブランドメッセージを活用しながら、「場づくり」と「情報発信」に取り組んでいきます。



あなたも「地域(まち)に真剣(マジ)になる人」の一人になりませんか？

村では、地域に興味を持ち、積極的に地域に関わろうとする人(「地域(まち)に真剣(マジ)になる人」)を一人でも多く増やしていく仕組みづくりを進めています。まちへの関わり方には、「村をお勧めする」「活動に参加する」「活動している人に感謝する」など多様な形があります。「こんなことにチャレンジしてみたい」や「こんな場をつくってみたい」、「一緒に取り組みたい」など、あなたの想いを

ぜひお寄せください。

また、このブランドメッセージやロゴマークを活用して、共に村を盛り上げてくれる村内企業の皆さんをお待ちしています。店舗や会社の壁面などに掛けられる額入りポスター(右記)の配布も行っています。一緒にいいムラをつくりましょう。

【問い合わせ】地域戦略課広報・シティプロモーション担当(☎282-1711 内線1339)



▲額入りポスター



▲詳細はこちら

今年度はこの3人に決定！ — PR大使としての意気込みを聞きました —



ほしいもづくりを勉強して、PRしていきたいです！

東海村の子どもたちと友達になりたいです！

東海村のPRのためなら何でもします！

水戸ホーリーホック加入歴最長

背番号19・DF 村田 航一

竜ヶ崎市出身

背番号97・DF 鷹啄 トラビス

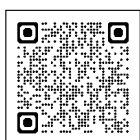
AFC U-20
アジアカップ中国2025
U-20日本代表

背番号8・MF 齋藤 俊輔

水戸ホーリーホック 東海村PR大使を活用しませんか？



▲インタビューの
続きはこちら



▲PR大使
自己紹介動画

村と水戸ホーリーホックは、選手がPR大使としてホームタウンで活動することを通して、地域の課題解決や魅力発信に取り組んでいます。各ホームタウンのPR大使は、シーズンを通してポイント競い合う「おらが街PRリーグ2025」に参加しています。このポイントは、各PR大使がホームタウンのイベントや学校行事等に参加することで獲得できます。そこで、イベントを盛り上げるためなど、PR大使を活用したい団体(自治会・学童クラブ・子ども会・スポーツ少年団等)を募集します。希望する団体は、お気軽にご相談ください。



このような
機会に
活用できます



- イベントに参加してほしい
 - メッセージ動画・PR動画に出演してほしい
 - 講演会の講師をお願いしたい
 - チラシ・ポスター等のモデルになってほしい
- 【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)



自転車用ヘルメット・住宅防犯設備

購入や設置費用の一部を補助します！



【問い合わせ】環境政策課生活環境保全担当(☎282-1711 内線1452)

自転車用ヘルメット購入補助券

自転車乗車時のヘルメット着用を促進し、自転車による交通事故被害の軽減を図るため、自転車用ヘルメットを購入する費用の一部を補助します。※使用者1人につきヘルメット1個分、1回限りとなります。

【補助金額】2,000円/個



▲詳細はこちら

住宅防犯対策補助金

村内における犯罪を防止し、安全・安心なまちづくりの推進を図るため、既存の戸建て住宅に防犯設備を購入・設置する費用の一部を補助します。※同一住宅につき、防犯設備の種類ごとに1回限りとなります。

【補助金額】費用の2分の1(上限2万円)



▲詳細はこちら

役場の組織が変わりました！

令和7年度から 6部31課4室56担当へ

4月1日から、新たな計画「まちづくりの羅針盤」の着実な推進や村民サービスの向上、これまで以上にスピード感を持ち事業・施策を展開していくために、役場の組織が一部変わりました。

【問い合わせ】人事政策課人事政策担当(☎282-1711 内線1320)

組織改編のポイントを紹介

Point
01

総合戦略部の改編

新たな計画のビジョン実現に向けた体制へ

D Xの推進や移住・定住施策など、所管業務が幅広くなっている地域戦略課を2課に分課します。新体制の地域戦略課では、こども・わかもの政策の推進や広報・シティプロモーション業務を担当し、少子化・人口減少対策などに取り組む部署間の連携を強化します。デジタル改革推進課では、窓口改革に関する業務の専任化を図るとともに、庁舎窓口と執務エリアの再整備に一体的に取り組む体制を構築します。これにより、新たな計画「まちづくりの羅針盤」に示すビジョンの実現を目指します。

令和6年度

総合戦略部

政策推進課

地域戦略課

分割

令和7年度

総合戦略部

政策推進課

地域戦略課

デジタル改革推進課

新設

▼こども・わかもの政策担当

▼広報・シティプロモーション担当

▼窓口・働き方改革担当

▼ICT基盤整備担当

Point
02

総務部の改編

関連業務の統合と、新たな人事政策を展開する体制へ

職員の採用や健康管理など、所管業務が幅広くなっている総務人事課を2課に分課します。これにより、総務課では、関係性が深く連携が必要となる庁内総務業務と庁舎管理業務の所管を統合し、連動性を確保します。また、人事政策課では、「まちづくりの羅針盤」に掲げる「8つのマインドセット」の推進や職員の採用・育成、メンタルヘルス対策など、これからの働き方を左右する新たな人事政策を戦略的に展開していきます。



▲まちづくりの
羅針盤

令和6年度

総務部

総務人事課

財政経営課

税務課

分割

令和7年度

総務部

総務課

人事政策課

財政経営課

税務課

新設

▼総務法制担当

▼管財・検査担当

▼人事政策担当

▼心とからだの保健室

▼財政担当

▼ファシリティマネジメント担当



上限
30万円

介護予防活動を行う団体を支援します

村では、自主的に健康づくり・介護予防等の活動を行う団体に対し、活動にかかる運営経費の一部を補い、支援しています。これは、活動者および参加者の介護予防の増進や、人と人との交流・顔の見える関係づくりを進めるとともに、団体が継続的に活動でき、活動の幅が広げられることを目的としたものです。ぜひご活用ください。

対象となる団体

下記の①～⑦の全てに該当する既存の団体または、新たに発足予定の団体

- ①村内在住・在勤のスタッフ(5人以上)で構成されている
- ②介護予防活動の拠点が村内である
- ③同一会計年度内に、国、県、村、東海村社会福祉協議会から事業の委託や補助金等の交付を受けていない
- ④自主的かつ継続的な活動ができる
- ⑤行政と協働できる
- ⑥介護予防活動の対象者を村内全域とし、地域に対し開かれた活動ができる
- ⑦補助金の交付の対象となる活動を、年度を通じて10回以上行っているまたは、行う予定である

対象となる活動

孤立やひきこもりを防止し、要介護状態となることを予防する活動で、1回あたり1時間30分以上、参加者(スタッフを除く)が5人以上のもの

〈活動の例〉

居場所づくりやサロン活動、地域住民や子どもたちとの多世代交流、体操や音楽等の教室の開催、料理作りなど



サロン活動



体操教室



料理作り

補助金額

上限30万円(実施回数に応じて変動)

申し込み

申し込みは随時受け付けています。地域福祉課(役場行政棟1階)へお越しの上、申し込みください。※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。



▲村公式HP

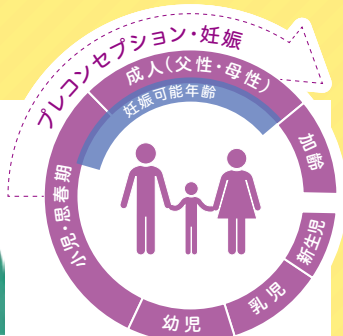
団体の立ち上げや補助申請の手続きなど、不安な点があるときは支援しますので、お気軽にご相談ください。



あなたも介護予防活動に参加してみませんか？

現在、上記の補助を受けて、村内の8団体がさまざまな介護予防活動を実施しています。各団体はウォーキングや絵手紙、サロン等、工夫を凝らした内容の活動を行っており、参加者からは「楽しみ」、「生きがい」といった声が聞かれます。興味や関心のある方、活動に参加してみたいという方は、お気軽に地域福祉課高齢支援担当へお問い合わせください。

【問い合わせ】地域福祉課高齢支援担当(☎282-1711 内線1136)



若い世代に知ってほしい!「プレコンセプションケア」

プレ(Pre)は「～の前の」、コンセプション(Conception)は「妊娠・受胎」のことで、「妊娠前からの健康づくり」を意味します。プレコンセプションケアとは、将来のライフプラン(妊娠・出産など)を考えながら、若い男女が自分たちの生活や健康と向き合い、出産後も健やかに過ごせることを目的とした取り組みのことです。

どうしてプレコンセプションケアが大切なの?

リスクの高い妊娠の増加

原因 若い女性のやせ・肥満の増加、喫煙、出産年齢の高齢化

不妊の増加

原因 生理不順など月経トラブルの放置、過度なダイエットなど

適正体重… **BMI 18.5～24.9**

BMI (体格指数) = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

自分の健康状態を振り返り、 自分にできることから始めよう

プレコン・チェックシート(女性用・男性用)で、達成できそうな項目を増やしましょう。

プレコン・チェックシート▶



実践してみましょう(プレコンノートの活用)

プレコンノートを使えば、プレコンセプションケアのポイントを学びながら、5つのプレコンActionを起こす準備ができます。準備ができれば計画に基づいて実践しましょう。

～5つのプレコンAction～

- 1 今の自分を知ろう
- 2 生活を整えよう
- 3 検査やワクチンを受けよう
- 4 かかりつけ医を持とう
- 5 人生をデザインしてみよう



▲プレコンノートとは



プレコンセプションケア推進事業を始めます

村では、まずは村民の皆さんに「プレコンセプションケア」について知ってもらうことを目的に、令和7年度から事業を展開します。

主な取り組み

- ① 村内在住で妊娠を希望する女性・妊娠初期の女性に対し、葉酸サプリメントを差し上げます。
- ② 若い男女のプレコンセプションケアの実践に向けて、健康教育を実施します。
- ③ プレコンセプションケアの普及活動を行います。

寄付

ご厚意に感謝します

議会への報告があり、掲載への了承を得たもののみ紹介しています。

企業



1月20日、株式会社鈴木ハーブ研究所(村松)から「書籍(4巻セット)」(24点)を寄付いただきました。小中学校に配置し、教育活動に役立てます。

団体



2月13日、まさきフレッシュ会から「みかんの苗木」(20本)を寄付いただきました。村松小学校に植えられ、学校での食育活動に役立てます。

団体



2月15日、茨城県林業種苗協同組合青年部YAMANAEチャリティープロジェクトから、「木製ベンチ」(10台)を寄付いただきました。現在、JR東海駅等に設置されています。

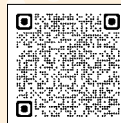
青少年育成東海村民会議 各事業のボランティア募集！

子どもたちの成長や活動をサポートするボランティアを募集します。子どもたちと交流しながら、楽しい時間を過ごしませんか。

対象▼村内在住・在勤で18歳以上の方(高校生を除く)

その他▼各事業ともに、下記の実施日以外に実行委員会やスタッフ会議等があります。

申し込み・問い合わせ▼電話または村公式ホームページ内の申し込みフォームから、青少年育成東海村民会議事務局(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)へ申し込みください。



▲村公式HP

①「母と子のサロン」実行委員

0歳児(第1子)とその保護者を対象とした事業です。レクリエーションや育児についての情報交換、友達づくりのサポートを行います。

実施日▼6月6日(金)・13日(金)・21日(土)・27日(金)、11月7日(金)・14日(金)・22日(土)・28日(金)



③「ふるさと体験教室」実行委員

小学4～6年生を対象に、「ふるさと東海村」の素晴らしさを再発見してもらうための事業です。企画会議や事業サポートのほか、実施日の安全確保のため見守りや声掛けを行います。

実施日▼5月18日(日)、ほか3回程度

②「ちびっこ集まれ！」実行委員

2・3歳児とその父親を対象に、ゲームを通して父子が触れ合う場を提供する事業です。お店屋さんごっこなどのゲームの運営を行います。

実施日▼10月中旬～下旬の日曜日(1日)

④「自然体験学習の旅」スタッフ

小学4～6年生と中学2年生を対象に、雄大な自然の中で年齢を超えた集団生活を体験する事業です。自然体験を中心とする班別活動のサポートを行います。

実施日▼7月下旬(2泊3日または3泊4日)



「1 dayボランティア」を 体験してみませんか？

「ボランティアに関心はあるけれど、毎回の参加は難しい…」という方を対象に、1日だけでも参加できる「1 dayボランティア」を受け付けています(④を除く)。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

村内等で行われた活動やイベントを紹介します **ず～むあっふ「まちの風景」**

東海高校生が茨城の魅力を動画で発信！

「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト2024」入賞

2月15日、TOHOシネマズ水戸内原で「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト映画祭」が行われ、県立東海高等学校のチーム「A new」の作品が自治体特別賞を受賞しました。受賞作品「茨城発祥事件簿 ～貴方は目撃者となる～」は、村のマスコットキャラクター「イモゾー」が倒れた事件の真相を追う中で、茨城県発祥のものを紹介するオリジナリティあふれる作品です。A newのメンバーは「動画を作るのは大変でしたが、地域の方や学校の先生など、多くの方に支えられて作ることができました。ぜひ、たくさんの方に見ていただきたいです」と語ってくれました。



▲動画はこちら



茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト(通称：いばたん)



「いばたん」は高校生が動画制作を通じて自分の住む地域の魅力を発見・発信することを目的に行われている動画コンテストです。いばたん2024には県内の高校から296作品の応募がありました。村と東海高校では2年生の「総合的な探究の時間」で協力して動画制作に取り組み、いばたん challengeしています。





長 年にわたり村の歯科保健医療に貢献 令和6年度「県民健康づくり推進事業功労者表彰」(知事賞)

2月12日に茨城県庁で開催された令和6年度県民健康づくり表彰式で、「健康づくり推進事業功労者表彰」(知事賞)を受賞した伊藤デンタルクリニックの伊藤勝夫院長が、3月4日、山田村長へ報告に訪れました。伊藤院長は、東海歯科医師会長として、歯科医療・歯科検診・口腔衛生指導など、長年にわたり本村の歯科保健医療に尽力し地域での健康づくりに貢献したことが評価され、今回の受賞に至りました。「このような賞をいただけて光栄です」と話した伊藤院長に対し、山田村長から「本村の地域住民の健康維持・増進にご協力いただき、感謝申し上げます」と、感謝の気持ちが伝えられました。



T 2K実験でつながる岐阜県飛騨市民と村民が交流！ 宇宙研究でつながる交流会 in 東海村 〜いざ、1000分の1秒の旅へ〜

東海村の「J-PARCセンター」と飛騨市の「スパーカミオカンデ」。宇宙研究でつながる両市村の交流会が、3月1日に村内で行われました。これは、飛騨市のことが好きで、特に最先端科学研究に興味のある方々が集うグループ「飛騨市ファンクラブ宇宙物理学部」が主催したもの。J-PARCセンターの施設見学や懇親会を通し、村民や飛騨市民など約50人の参加者が親睦を深めました。懇親会では「飛騨地鶏のけいちゃん」や「ほしいも」など、両市村の特産品が提供され、参加者からは「初めて食べましたが、とてもおいしかった！」との声が聞かれました。今後も両市村の交流が継続していくことが期待されます。



安 全・安心に向けた地域の先駆者に 令和6年度「ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰」

2月21日、ひたちなか市那珂湊総合福祉センター(しあわせプラザ)で令和6年度「ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰式」が行われました。これは、多年にわたり防犯連絡員や防犯パトロール団体の一員として地域安全活動に尽力した方に贈られるもので、永年地域安全活動表彰として4人、優良地域安全活動表彰として6人の方が、山田村長から表彰状を授与されました。また当日は、10月に開催された第46回「地域安全茨城県民大会」で優良防犯連絡員表彰を受賞した2人の方の伝達も行われました。これからも子どもの登下校時の見守りや地域巡回などの活動を通して、地域力の向上に努めていただきたいと思います。



ホ ッケー「U-12オールスター戦」に出場しました！ 「U-12 Hockey Dream Camp」で優秀選手に選出

3月11日、東海ホッケースポーツ少年団に所属する中丸小6年(訪問当時)の松田大翔さんが、山田村長を表敬訪問しました。松田さんは、次世代選手の発掘育成を目的としたプログラム「U-12 Hockey Dream Camp」(日本ホッケー協会主催)で、全国から選ばれる30人の優秀選手に選出され、3月1日・2日に大井ホッケー競技場(東京都)で開催されたU-12オールスター戦に出場しました。試合を終えて、松田さんは「周りの選手が上手な人ばかりでした。エリートアカデミー(アスリート候補の強化プログラム)に受かって、いろいろな人と交流して強くなれるよう頑張りたいです」と今後の目標を話してくれました。

村では平成26年度から、「地域社会と原子力」をテーマに、社会科学の視点でこれからのまちづくりを考える契機となるよう、若手研究者への支援事業を続けてきました。事業開始から10年目を迎えるにあたり、これまで支援した研究者からの報告や東海村へのメッセージを、リレーエッセーの形式でお伝えします。

【地域社会と原子力に関する社会科学研究支援事業】リレーエッセー

若手研究者からの メッセージ

大型研究開発事業の誘致・実施に際して 自治体はどのような役割を果たすべきか

大阪経済大学国際共創学部講師 山谷 清秀

令和4(2022)年度に研究助成をいただきました山谷です。大学・大学院時代は、行政学・地方自治のゼミにありました。周囲には「まちづくり」の研究をしている方も多くいました。当時は福島原発事故の直後でしたので、「原子力に代表される外からの地域開発」はかなり否定されていました。そこから「地域外の資源を使った地域振興は良くない」



という見方は本当に絶対的なのか、と問題関心を持っていました。

そこで注目したのが大きな研究施設の立地する自治体です。茨城県東海村、青森県六ヶ所村、福井県敦賀市など原子力に関連する施設のほか、岩手県奥州市、鹿児島県肝付町、最近は宮城県仙台市の動向を分析しています。産業、観光、関係人口、住民の交流、科学教育、さまざまな取り組みがあります。

地域社会と研究施設とは「立地」以外の直接的な関わりが常にあるわけではありません。専門性のハードルは高く、研究機関と地域社会・自治体との交流も必ずしもありません。だからこそ「自治体は何をすべきか」は大事でしょう。「よその研究機関」であっても、そこから何を得ようとするか、どのような対応をしなければならないか、という視点を持つことは、主人公たる住民に対する自治体の責任だと思います。東海村のサイエンスタウン構想の理念から学ばせていただいたことです。

報告書はこちら▶



【問い合わせ】産業政策課産業政策推進担当(☎282-1711 内線1269)

中央公民館講座



日程等▼下表参照

対象▼村内在住・在勤・在学の方

その他▼▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。

申し込み・問い合わせ▼4月13日(日)から24日(木)(必着)まで(月曜日を除く)の午前9時～

午後9時(日曜日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、いばらき電子申請・届出サービス(右の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。



▲申込はこちら

講座名等	日程等
① とってもやさしい篆刻体験講座【全4回】 さまざまな用途に使用できる自分の名前の“かな一文字印”を作ります。 基礎概要や道具の使用方法などを、初心者の方にも分かりやすく丁寧に解説します。道具は一式貸与しますので、お気軽にご参加ください。 【作品例】 	期日▼5月15日・22日・29日、6月5日(全て木曜日) 時間▼午前10時～正午 定員▼10人(全4回に参加できる方) 講師▼金田祥石さん(篆刻家) 費用▼1,000円/人(材料費、初回徴収) その他▼筆記用具とメモ用紙をお持ちください。
② 自分でできる整体【全5回】 日々の生活の中で、身体の不調を感じていませんか。こわばった筋肉をほぐすことで、骨格と自律神経の働きを整え、あなた自身の自然治癒力を高めましょう。自分の身体にとって最適なメンテナンス方法を、一緒に学んでみませんか。 	期日▼5月20日・27日、6月3日・10日・17日(全て火曜日) 時間▼午後1時30分～3時 定員▼15人(全5回に参加できる方) 講師▼岩間久江さん(自力整体ナビゲーター) 参加費▼無料 その他▼ヨガマットまたはバスタオルをお持ちの上、お越しください。

文芸とうかい

【俳句】

浅春へドクタイエロウラストラン
南台 渋谷ひろし
迎り着き温泉街は梅月夜
船場 庭田紀久子
おお寒い梅一輪にお茶すすり
外宿 井坂 正一
陣痛の猫の目梅が咲こうとす
村松 大内たけみつ
卒業式いたずらっ子の目に涙
駅東 中原 正子
チューリップ見つめる子らの笑顔かな
豊白 小林 久男

【短歌】

帽子追ふ園児とママと春風
春場所や鼻肩力士の鬚揃ふ
雲なびき春が隠れて逆戻り
村松 堀木 純子
元気良く仲間と会話はずみずみ
一步一步とグラウンドゴルフ
白方 佐藤 操
今の時期別れと出会い寂しくも
前途有望大志を抱け
白方中央 寺島 功夫

吹く風に春の気配を感じつつ
香りかすかに梅の芽ほころぶ
立春とう言葉を聞くとそれだけで
春待つ心がふくらみてゆく
外宿 小林美代子
紅梅が満開に咲き華やきて
別れと出会いかけ足で来る
外宿 井坂 愛子
孫娘バレンタインデーに子の手形
食べるにもつたいなく飾りおり
照沼 佐藤 昇
歳かさの老人クラブ卒業を
語られ歩む想い出の帰路
豊白 梅津 秀雄

友の趣味一円玉じゃないけれど
他県を旅し便りが届く
針穴に糸の通らず今度こそ
居ずまい正し息ととのえる
駅西 大貫はるみ
雛の月牡丹雪舞う初便り
両手がざせばはにかむがに消ゆ
苦もあればその分幸も多かる
亡母の言葉の日毎深まる
須和間 柴山 靖子
孫よりの便り嬉しき待望の
子を4年目に明るく伝う
船場 根本 ちゑ

STATION GALLERY

場 所▼JR東海駅(ギャラリーA…駅舎2階)
問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

企画展「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展2025」

県内美術系3大学の令和6年度卒業修了制作展から選ばれた絵画、彫刻、工芸、書などの作品を展示します。現代を生きる若きアーティストの斬新でエネルギッシュな力作をご体感ください。
期間▼4月20日(日)～5月3日(土・祝)
時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後1時)まで



関連企画を開催します(参加費無料)

企画名	日時・その他
①出品者による ギャラリートーク	4月20日(日)午後2時～3時 ※事前申し込みは不要です。
②出品者による 実技体験講座 「手織りに挑戦」	②4月26日(土)午前10時30分～正午 ③4月26日(土)午後2時～3時 ※▽②はギャラリーB(駅舎1階)で開催します。▽小学生以上が対象です(先着各10人)。▽4月13日(日)の午前9時以降に電話で申し込みください。4月14日(月)以降は電話・窓口で申し込みを受け付けます。
③「書」出品者 2人との 対話型鑑賞	
④企画員トーク	4月29日(火・祝)午後2時～2時30分 ※事前申し込みは不要です。

「農産物栽培セミナー」を開催します!

「農産物の栽培がうまくいかない…」、「どうすれば品質の良い農産物が収穫できる?」などの質問を、鯉洲学園農業栄養専門学校(りゅうしゅうがくえん)の先生に聞いてみませんか。興味のあるテーマの日にご参加ください。

期日等▼

期日	テーマ
4月24日(木)	有機農業と非有機農業
5月15日(木)	農業と衛生 - 農と食の関係 -
6月26日(木)	有機農業と肥料
7月24日(木)	有機農業と病虫害
8月21日(木)	植物の成長と環境 - 土と水 -
9月25日(木)	植物の成長と環境 - 光と熱 -
10月23日(木)	ストレスがないと成長しない
11月20日(木)	農地は狭い。農業の範囲は広い - 地産地消から地消地産へ -
12月18日(木)	栽培計画は、収穫計画
令和8年 1月22日(木)	土つくりの注意点 - 質疑を中心に -
2月19日(木)	1年間の講習を通してのおさらい

時間▼午前9時30分～11時45分

場所▼東海ファーマーズマーケット「にじのなか」

対象等▼村内在住で農産物栽培に興味のある方(先着50人)

問い合わせ▼農業支援センター(東海ファーマーズマーケット「にじのなか」内 ☎287-7867)※事前申し込みは不要です。

情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

●常住人口(推計)

令和7年3月1日現在(前月比)

世帯数	16,199 世帯	(+ 12)
総人口	37,670 人	(+ 4)

●4月の納付

納期限 4月30日(水)

固定資産税・都市計画税(第1期分)
介護保険料(第1期分)

ー 納付は、便利な口座振替で!ー

●4月の休日診療

受付時間 午前9時～正午

期日	医療機関名	電話番号
13日(日)	尾形クリニック	282-4781
20日(日)	茨城東病院	282-1151
27日(日)	東原クリニック	283-2301
29日(火)	村立東海病院	282-2188

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

●窓口業務時間延長

【実施日時】原則第1・3木曜日 午後7時まで ※日程など詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎0120-42-4848)

※24時間以内に放送した内容を確認できます。

暮らし



「スマホ決済での水道料金の支払い」 新しい支払い方法を追加します

コンビニや銀行窓口に行かなくても、24時間無料で支払いができます。既存の▽PayPay▽PayB▽LINEPay請求書支払い(4月23日(水)サービス終了)に加え、4月18日(金)から新たに、▽J・Coin請求書払い▽auPAY請求書支払▽銀行Pay(ゆうちょPay等)▽楽天銀行コンビニ支払サービス▽d払い請求書払い▽楽天ペイ請求書払い▽FamilyPay請求書払いを追加します。ぜひご利用ください。

間水道課業務担当(内線



▲村公式HP

「農地相談会」を開催します

農地の賃貸借(売買)、遊休農地の活用、農地中間管理事業など農地に関する相談会を実施します。農地の貸借は、農地中間管理機構を通じた手続きとなります。詳細は農地相談会等でお問い合わせください。

期日等▼下表参照
場所▼東海村農業委員会(役場行政棟2階)

その他▼事前申し込みは不要です。▽当日に先

着順で受け付けますので、お待

期日	時間
4月21日(月)	午後1時～4時
4月22日(火)	
5月26日(月)	
5月27日(火)	
6月23日(月)	
6月24日(火)	

ちいただく場合があります。
間農業委員会事務局(内線1227)

健康・医療



胸部CT検診を実施します

期日▼5月27日(火)・28日(水)
時間▼午前9時30分～11時15分、午後1時～2時45分

場所▼保健センター

対象▼村内在住で50歳以上の方

定員▼各日先着80人

費用▼30000円/人

(当日徴収)

その他▼前回の胸部CT検診で「次年度再検」となった方は、必ず受診



してくださいます。▽現在、医療機関に通院し経過観察中の方は、受診の必要はありません。

申・間4月14日(月)から18日(金)(必着)までに、いばらき電子申請・届出サービスまたは、郵送・持参で保健センター(〒319-1112 村松2005 ☎282局2797)へ申し込みください。郵送・持参で申し込む方は、はがきまたは任意の用紙に必要事項(▽住所▽氏名(ふりがな)▽生年月日(西暦)▽電話番号▽受診希望日時(第2希望日まで、または希望がない場合は「希望なし」)を記入してください。※▽電話での申し込みはできません。▽先着順のため、定員になり次第、受け付けを終了します。▽受診券は、5月上旬に送付する予定です。



▲申込はこちら

令和7年4月1日から生後1か月健康診査費用の助成を開始しました

お子さんの健やかな発育を支援するため、出産後に医療機関で実施する生後1か月健康診査(問診、身体計測、診察)の費用を助成します。

対象▼村内在住で、令和7年4月1日以降に生後1か月健康診査を受診した、乳児の保護者

助成額▼上限6000円

その他▼令和7年4月1日以降に妊娠届け出をする方：母子健康手帳交付の際にお渡しする「妊娠婦健康診査受診票等つづり」にある生後1か月健康診査受診票に必要事項を記入の上、県内実施医療機関に提出してください。▽令和7年3月31日まで妊娠届け出をした方：生後1か月健康診査受診票を自宅へ郵送していただきますので、県内医療機関でご利用ください。対象の方で、受診票が届かない場合は、保健センターへご連絡ください。▽里帰り出産などで県外の医療機関で受診する方：受診予定の1か月前までに、保健センターへご連絡ください。

問保健センター(☎282局2797)

野菜、足りていますか?「野菜摂取レベル測定会」でチェック!

センサーに手のひらを約30秒当てただけで、あなたの野菜摂取量が推



定できます。参加者は無料で、専門職から「野菜をたくさんとるコツ」についてのアドバイスも受けられます。自分の野菜摂取量を知りたい方や、日頃の野菜不足を感じている方は、この機会にぜひご参加ください。

期日等▼下表参照

対象▼村内在住・在勤・在学で、おおむね18歳以上の方

その他▼各回先着30人に記念品を差し上げます。▽茨城県公式健康推進アプリ「元気アツプ!」(いばらき)ポイント対象事業です。

問保健センター(☎282局2797)※事前申し込みは不要です。

高齢者の健康チェック

高齢者を対象に健康チェックと健康相談を行います。

期日等▼下表参照

対象▼村内在住で、おおむね65歳以上の方

内容▼質問票の記入、血管年齢測定、骨の健康度測定、握力測定、健康相談

参加費▼無料

問保険課医療保険担当(内線1176)

期日	時間	場所
4月23日(水)	10:00~12:00	総合福祉センター「絆」
4月24日(木)		東海村役場(行政棟1階)

期日	時間	場所
4月15日(火)	10:00~12:30	ヨークベニマル東海店
5月9日(金)	9:00~11:30 13:00~15:30	保健センター

福祉



特別児童扶養手当および特別障害者手当等額が改定されます

特別児童扶養手当等手当額は、「自動物価スライド制」(物価の変動に応じて額を改定する方法)を採用しており、改定額は政令で定められます。令和7年4月分以降の手当額は、「2024年全国消費者物価指数」から得られる物価変動率が2.7パーセント引き上げられたことを踏まえ、左表の通りとなります。



区分	令和6年度	令和7年度
特別児童扶養手当1級	5万5,350円	5万6,800円
特別児童扶養手当2級	3万6,860円	3万7,830円
障害児福祉手当	1万5,690円	1万6,100円
特別障害者手当	2万8,840円	2万9,590円

問総合相談支援課障がい福祉担当(総合福祉センター「絆」内☎287局2525)

参加しませんか?短期集中リハビリ教室「ぎずなチャレンジスクール(1期)」

リハビリ専門職等(理学療法士、言語聴覚士、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士)による、短期集中リハビリトレーニング教室です。心身の機能を改善し、「健康長寿」を目指しませんか。



期日▼6月13日(金)から10月10日(金)までの金曜日(8月15日(金)、9月26日(金)を除く、全16回)

時間▼午前9時30分~11時30分
場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住の65歳以上で▽介護保険の「要支援1」「要支援2」の認定を受けている▽基本チェックリストで生活機能の低下が認められると判定された「事業対象者」のいずれかに該当する方(令和6年度に実施したスクールの参加者を除く)※「基本チェックリスト」は保険課(役場行政棟1階)、北部地域包括支援センター(総合福祉センター「絆」内)、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内)で実施しています。

定員▼先着15人程度

参加費▼無料

申・問4月15日(火)から5月30日(金)まで(土日曜日、祝日を除く)に、電話で総合相談支援課地域包括担当(総合福祉センター「絆」内☎287局2525)へ申し込みください。

「ネモフィラ結の会 精神障がい者家族会」講演会

「ネモフィラ結の会」は、ひたちなか・東海地域を対象に活動している精神疾患を抱える方の家族の会です。講演会後に小グループで対話の時間を設けます。

期日▼4月19日(土)

時間▼午後1時30分～4時

場所▼那珂湊総合福祉センター(ひたちなか市南神敷台17-6)

対象等▼精神疾患を抱える方とそのご家族および支援者(40人程度)

参加費▼無料

申 4月16日(水)までに、電話またはメール・ファックスでネモフィラ結の会(☎090・1249・1607)にnemohirayuinokai@gmail.com FAX219・8175)へ申し込みください。

問 総合相談支援課相談支援担当(総合福祉センター「絆」内 ☎287局2525)

子育て



「令和7年度前期(第57回)母子のサロン」参加者募集

育児についての情報交換や友達づくりをしませんか。手遊びや絵本の読み聞かせ等で楽しく遊びましょう。

期日▼6月6日(金)・13日(金)・21日(土)・27日(金)(全4回)※6月21日(土)は、保護者2人の参加が可能です。

時間▼午前10時～11時15分

場所▼舟石川コミュニティセンター

対象等▼村内在住で、令和6年7月1日から12月31日までに生まれた第1子とその保護者(10組)※応募者多数の場合は抽選となります。

参加費▼無料※青少年育成東海村民会議非会員の場合は、会費300円/世帯がかかります。

申 5月2日(金)までに、村公式ホームページから申し込みください。

問 青少年育成東海村民会議事務局(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)



▲村公式HP

妊婦のための「ハローベビースクール」

日時等▼

日時	内容
①5月23日(金) 9:15～12:00 (9:00受け付け開始)	助産師の講話(妊娠中から出産のこと)・グループトーク、栄養の話(試食あり)、歯科保健の話
②5月24日(土) 9:15～11:50 (9:00受け付け開始) ※エプロンをお持ちください(参加人数分)。	助産師の講話(産後の生活について)、赤ちゃんの泣き方の特徴を知ろう、沐浴練習、パパの妊婦体験、産前産後に役立つサービスの紹介

場所▼保健センター

定員▼①先着12人②先着16組

その他▼母子健康手帳、母子健康手帳副読本、筆記用具をお持ちください。

▽予約制保育サービス(無料)があります(①のみ)。▽各回とも事前予約制です。

申 4月12日(土)から5月11日(日)までに、子育て支援アプリ「とうかい」

子育てアプリから申し込みください。

問 保健センター(☎282局2797)



▲申込はこちら

教養・スポーツ

補助金を活用して、文化保存・自然保護活動を行ってみませんか

村では、▽文化保存事業▽文化継承事業(青少年対象▽自然保護に関する調査および学習事業)を行う団体に補助金を交付します。

対象▼村内に活動の拠点を置き▽社会教育に関する事業を行っている▽他の補助金を受けていない▽規則または会則を制定して自主的に運営している▽構成員が5人以上(過半数が村内在住・在勤・在学者▽青少年を対象として活動する団体については、指導者等を除く構成員がすべて小・中学生により構成されている)を満たす団体※営利団体は除きます。

補助金額▼補助対象事業に要した額のうち、村が決めた額(1団体あたり原則として10万円を上限)。

申・問 4月30日(水)まで(4月14日(月)・21日(月)・28日(月)・30日(水)を除く)の午前9時～午後5時15分に、生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)へ申し込みください。

とうかいまるごと博物館への登録団体・企業を募集します

とうかいまるごと博物館(通称まる博)では、村内全域を博物館空間と捉え、多様な団体・企業がさまざまなイベントや講座などの活動を村内で行っています。「まる博」事業として登録されたイベント等は、登録事業をまとめたリーフレットに掲載され、村内外に周知されます。事業をPRできるほか、イベント等の集客にもつながりますので、ぜひご参加ください。

対象事業▼村内の歴史・民俗・文化・科学・自然・郷土を題材とした、講座やイベント等※これまでに、「J・PARC ハローサイエンス」「J・PARC」「天体観測会」(東海村の環境調べ隊)、「すこやかウォーキング」(保健センター)などが実施されています。

申・問 4月25日(金)までにメール(▽事業名▽事業内容▽事業開始時期等——を明記)で生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)にmaruhaku@vill.tokaiibak.jp)へ申し込みください。※詳細は村公式ホームページをご覧ください。



▲村公式HP

とうかいまるごと博物館ミュージアムトーク「虫こぶの不思議な世界」

歴史と未来の交流館の博物館長が、虫の秘密の隠れ家「虫こぶ」について楽しくお話します。

期日▼4月19日(土)

時間▼午前10時～11時

場所▼歴史と未来の交流館

参加費▼無料

生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287局0851
※事前申し込みは不要です。

とうかいまるごと博物館「お歯黒インクでステキなカードづくり」

江戸時代のお歯黒は虫こぶから作ると知っていましたか。



虫こぶ(ヌルデミミフシ)から作ったお歯黒インクで、すてきなカードを作りましょう。

期日▼5月5日(月・祝)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼歴史と未来の交流館

定員▼先着10人

参加費▼無料

申・問 4月15日(火)から30日(水)までに、電話またはメール(▽講座名▽参加者氏名(全員分)▽電話番号——を明記)で生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287局0851 maruhaku@vill.tokai-idarakijpへ申し込みください。

とうかいまるごと博物館「東海村史を読む」

一人では読みづらい東海村史を、学芸員が分かりやすく解説しながら一緒に読む講座です。皆さんで東海村の歴史を読み直してみませんか。



期日▼4月27日、5月25日、6月29日、7月27日、8月31日、9月28日、10月26日、11月30日、12月28日、令和8年1月25日(全て日曜日、全10回)

時間▼午前10時～11時

場所▼歴史と未来の交流館

定員▼先着10人

参加費▼無料※「東海村史」をお持ちでない方は、別途書籍代(4000円/冊)がかかります。

申・問 4月15日(火)から25日(金)までに、電話またはメール(▽講座名▽参加者氏名(全員分)▽電話番号——を明記)で、生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287局0851 maruhaku@vill.tokai-idarakijpへ申し込みください。

第93回 J・PARCハローサイエンス「中学生のぞく電池の中のミクロワールド」

原子レベルでの電池反応の解明は、蓄電池の性能アップを目指す上で大変貴重な情報となります。今回は、J・PARC物質・生命科学実験施設(MLF)で行われている、世界最先端の中性子装置を利用した蓄電池の研究につ

いて分かりやすく紹介します。会場参加のほか、当日の様子はWeb会議システムZoomでも配信します。

期日▼4月22日(火)

時間▼午後6時～7時

場所▼AYAS LABORATORY

量子ビーム研究センター(AQBR)

対象▼中学生以上の方

講師▼森一広さん(物質・生命科学ディビジョン)

参加費▼無料

その他▼とうかいまるごと博物館対象事業です。▽事前にJ・PARCセンターホームページで開催の有無をご確認ください。

申・問 4月21日(月)の午後5時までに、メール(▽氏名▽電話番号▽メールアドレス▽参加方法——を明記)またはインターネット(左の二次元コードからアクセス可)で、J・PARCセンター広報セクション(☎287局9600 enj-parc.jp)へ申し込みください。



▲HPはこちら

募集します！「古民具整理ボランティア」



▲申込はこちら

歴史と未来の交流館に収蔵されている唐箕(とらみ)・脱穀機(ガーコン)・機織り機・漁具・ひな人形などを整理するボランティアを募集します。学芸員と一緒に、昔の暮らしを学びながら整理してみませんか。

期日▼5月22日、6月19日、7月24日、

8月21日、9月18日、10月23日、11月20日、12月18日、令和8年1月22日、2月19日(全て木曜日、全10回)

時間▼午前10時～11時30分

場所▼歴史と未来の交流館

定員▼先着10人

申・問 4月15日(火)から5月21日(水)までに、電話またはメール(▽参加者氏名(全員分)▽電話番号——を明記)で生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287局0851 maruhaku@vill.tokai-idarakijpへ申し込みください。

東海村囲碁連盟「女性が楽しむ囲碁」参加者募集



東海村囲碁連盟の女性会員が中心となって、初めて囲碁を打つ方にも優しく指導します。一緒に囲碁を始めてみませんか。

期日▼4月17日(木)から令和8年3月26日(木)までの木曜日

時間▼午前9時30分～正午

場所▼中央公民館

対象▼村内在住・在勤で20歳以上の女性

定員▼10人程度

参加費▼年間10000円/人(資料代)※見学、体験(2回まで)は無料です。

申・問 4月15日(火)から29日(火・祝)まで(月曜日を除く)に、電話で東海村文化協会事務局(東海文化センター内) ☎282局8511へ申し込みください。

村発足70周年記念「東海村70枚の写真展―変わるモノ・変わらないモノ―」

今年で東海村発足70年を迎える東海村の歴史を、70枚の写真で振り返る写真展を開催します。皆さんぜひお越しください。

期間▼6月1日(日)まで

場所▼歴史と未来の交流館

入場料▼無料

園生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)

「令和7年度チャレンジクール弓道の部」参加者募集

生涯を通じて楽しむことのできる日本の伝統的なスポーツ「弓道」を体験してみませんか。



レベルに応じたクラス別による指導を行いますので、初心者・経験者問わずお気軽にご参加ください。

期日▼5月17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)、6月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)・21日(土)・22日(日)

時間▼午後4時15分～6時15分
場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学中(中学生以上の方)

定員▼先着30人(最少催行人数15人)
参加費▼2000円/人

申・閏4月15日(火)から5月6日(火・振休)まで(4月21日(月)・28日(月)を除く)の午前8時30分～午後

5時15分に、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

テニス連盟「第61回東海村テニスダブルス選手権大会」参加者募集

期日▼5月11日(日)・17日(土) ※予備日は5月18日(日)です。

時間▼午前9時試合開始(午前8時40分受け付け開始)

場所▼東海村テニスコート

対象▼ペアのうち1人以上が村内在住・在勤または村テニス連盟登録者

内容▼①一般男子(1部・2部)②一般女子(1部・2部)③壮年男子(1部・2部)④壮年女子(1部・2部)

参加費▼▽東海村テニス連盟登録者のペア：1800円/組▽連盟未登録者のペア：2800円/組▽連盟登録者と連盟未登録者のペア：2300円/組

申4月22日(火)の午後5時までに、東海村テニスコートクラブハウス備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、申し込みください。

閏岸本さん(東海村テニス連盟 ☎090・7421・4679)

その他

入札参加資格審査(物品調達・役務の提供等)追加申請

令和7・8年度東海村発注の物品調

達・役務の提供等に係る入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。
受付期間▼5月7日(水)から13日(火)(当日消印有効)まで

その他▼入札参加資格の有効期間は、令和7年7月1日から令和9年3月31日までの1年9か月間です。

申・閏総務課(役場行政棟3階)備え付けまたは村公式ホームページからダウンロードした「物品調達等入札参加資格審査申請書」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて、郵送(宅配便可)で総務課管財・検査担当(〒319・1192 東海3・7・1内線1388)へ申し込みください。※詳細は村公式ホームページをご覧ください。



▲村公式HP

入札参加資格審査(建設工事、建設設計・測量コンサルタント等)追加申請

令和7・8年度東海村発注の建設工事と建設・設計・測量コンサルタント等に係る入札参加資格審査の追加申請を、県と県内一部の市町村との共同で受け付けます。

受付期間▼5月7日(水)から13日(火)まで

その他▼入札参加資格の有効期間は、令和7年7月1日から令和9年3月31日までの1年9か月間です。



▲HPIはこちら

申茨城県監理課建設業担当ホームページをご覧ください。※村では受け付けません。

閏茨城県監理課(☎301局4334)、東海村総務課管財・検査担当(内線1388)

役場庁舎に「スマホの相談窓口」を開設します！

スマートフォンを使っているからいいことや、困っていることはありませんか。村職員や携帯ショップのスタッフが個別に相談を受け付けます。



期日▼4月10日・24日、5月8日・22日、6月12日・26日(全て木曜日)

時間▼午前10時～正午(1回の相談につき最大20分まで)

場所▼東海村役場(役場行政棟1階・売店脇スペース)

対象▼スマートフォン(メーカー不問)をお持ちで操作等にお悩みの方
費用▼無料

その他▼▽ご自身のスマートフォンをお持ちください。▽内容によってはその場でお答えできない場合があります。▽機種変更や契約に係る手続きはできません。▽事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽7月以降の日程は、広報と「うかい・村公式LINE」等でお知らせします。

閏デジタル改革推進課窓口・働き方改革担当(内線1339)

舟石川コミュニティセンター 内装改修工事を実施します

工事期間▼7月初旬
から令和8年3月
末まで※工事期間
中は、一部の部屋
およびスペースの使用を休止します。
詳しい工事期間と工事箇所について
は、「広報とうかい」や村公式ホーム
ページ、コミュニティセンターへの
掲示などでお知らせします。



その他▼▽工事の詳細が決定するまで
は、7月以降の予約(5月1日(木)
から)の受け付けを一時停止します。
▽本工事期間中に災害が発生し避難
所を開設する場合は、補完避難所
である舟石川小学校を開設します。

問 村民活動支援課村民活動支援担当
(内線1461)、舟石川コミュニ
ティセンター(☎283局1951)

となりのまちから



笠間市●第54回「笠間つつじまつり」

標高143メー
トル、約7ヘクタールの
園内にはさまざまな品
種のつつじが植えられ
ており、見頃を迎える
と山一面が真っ赤に染
まります。ゴールデンウィーク期間中



は、ツリークライミングやお囃子など
のイベントも開催します。春の笠間へ
ぜひお越しください。

期間▼4月12日(土)～5月6日(火・振
休)

場所▼笠間市立つつじ公園(笠間市笠
間616-7)

入場料▼▽高校生以上…500円▽中
学生以下…無料

その他▼▽障がい者手帳を「提示の方
は無料となります(障がい者1人につ
き介護者1人無料)。▽団体割引(20
人以上)は100円引きとなります。

問 一般社団法人笠間観
光協会(☎0296・
72・9222)



▲HPIはこちら

常陸太田市●第34回「竜神峡 鯉のぼりまつり」

新緑の渓谷を、約
1000匹の鯉のぼり
が群泳する姿は圧巻で
す。5月5日(月・祝)
は中学生以下の竜神大
吊橋の渡橋料が無料に
なるほか、イベント期間中はワーク
シヨップや鯉のぼり作り体験などさま
ざまな催しも実施します。



期間▼4月26日(土)～5月11日(日)
場所▼竜神大吊橋(常陸太田市天下野
町2133・6)

問 一般社団法人常陸太
田市観光物産協会
(☎0294・72・
8194)



▲HPIはこちら

水戸市●「水戸まちなかフェ スティバル2025」

中心市街地の国道50
号を中心に「水戸ま
ちなかフェスティバル
2025」を開催しま
す。中央郵便局前
から大工町間は歩行者天国
にし、ステージ、グルメ、ワークシヨ
ップ、マーケット等、子どもからお年寄
りまで楽しめる内容が盛りだくさんな
イベントです。



期日▼5月3日(土・祝)

時間▼午前10時～午後4時※午前9
時から午後3時まで交通規制があり
ます。

場所▼水戸市中心市街地
(水戸駅から大工町交
差点までの国道50号)



▲HPIはこちら

問 水戸市商工課(☎232局9185)

日立市●ひたち国際大道芸 2025

毎年恒例のひたち国
際大道芸が、今年も
2日間行われます。国
内外で活躍する大道芸
アーティストが、ジャ
グリングやアクロバッ
ト、パントマイムなど多種多様なパ
フォーマンスを街中で繰り広げます。笑
いと感動、そして驚きに包まれる空間を
楽しみませんか。ぜひお越しください。



日時等▼▽5月10日(土)正午～午後7
時30分：日立シビックセンター新
都市広場・日立駅(日立市幸町)ほか

▽5月11日(日)午前11時～午後5時
15分：よかつて通り(日立市多賀町・
JR常陸多賀駅)ほか

問 日立シビックセンター(☎0294
・24・7711)



東海村公式LINEアカウント
防災・災害、イベント情報など
村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“WWFジャパンに
入って動物を守ること”—

村松小学校 6年 福井 理道

僕の夢は「WWF ジャパン」に入って世の中の動物を守ることです。

僕は、小さい頃から本を読むことが好きで、動物を守りましょう、という内容の本を読みまし。そして、動物を守りたいという考えが生まれ、WWFに入りたいと思いました。

WWFに入ることは、二つの良いことがあります。一つ目は動物を守れることです。皆さんも動物が殺されるとかわいそうと感じると思います。だから、動物が殺されるのを防ぐために、WWFに入りたいです。

二つ目は、地球温暖化の対策を考えられることです。地球の運命は人間にかかっています。人間は、地球を守ることも壊すこともできるのです。

この二つの理由から、僕は将来WWFに入っ。て世界の動物を守りたいです。

※WWF…世界自然保護基金

ちびっこ美術館

「ひな人形を描いたよ!」



ひな人形の絵を描いてく
れたのは、湊多さん(5歳)。
折り紙を使い、切ったり貼っ
たりして工夫したそうです。
お内裏様の顔には自分の
写真を貼り、「赤いじゅうたん
やひし餅を描いたよ!」とうれ
しそうに話してくれました。



けやきの杜保育所
ふじひさ そうた
藤久 湊多さん

集まれ! TOKAI Kid's

2025. 4



こやま ひな
小山 陽菜さん
R1.12.1生



こやま はるき
小山 陽輝さん
R5.12.15生



やまが ちはる
山我 智陽さん
R5.2.15生



やまが あかり
山我 朱里さん
R5.2.15生



おかの とわ
岡野 冬和さん
R5.2.3生

写真大募集



◀二次元コードから簡単に
応募ができます!
ぜひご応募ください♪



まつみや はるひ
松宮 悠陽さん
R5.4.11生



すずき たいせい
鈴木 大晴さん
R6.10.6生



よしだ めぐむ
吉田 仁さん
H31.2.1生

「広報とうかい」では、村内在住の就学前(申し込み時点)のお子さんの写真を募集しています!

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】地域戦略課広報・シティプロモーション担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1339)